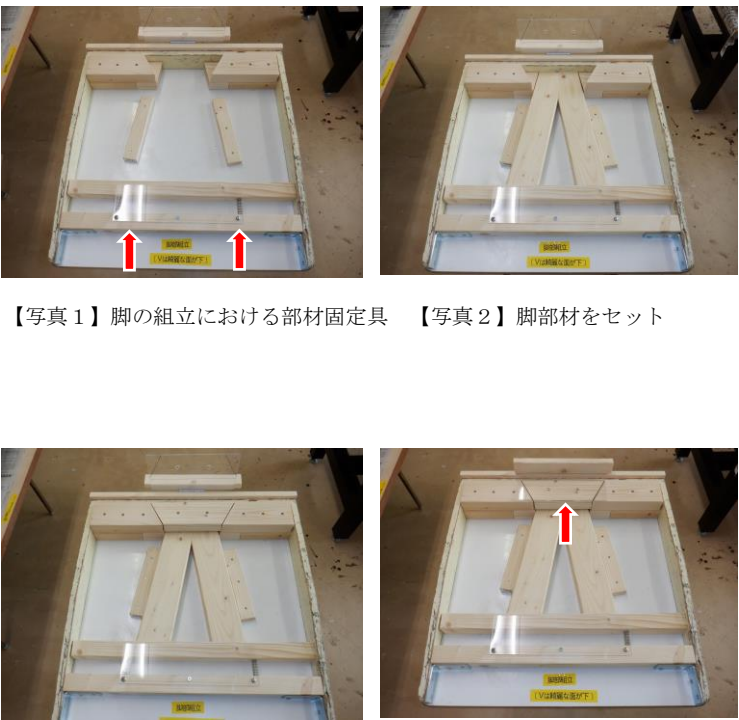


資料No. (登録日)	003 (2021. 03. 31.)	学校・学部 (報告者)	岩手県立盛岡ひがし支援学校 中学部 (坪谷有也)
製品 (作品) 名		ベンチ「チューチューベンチ」	
製品 (作品) の概要と活用の展望 (3行)		<p>・シンプルなデザインで、逆Vの字型の脚がデザイン性を^{注)}高めている。材料は2×4材のみで、安価で入手しやすい。座面も2×4材を3本継ぎ合わせて、1枚の幅の広い板を作っている。3本継ぎ合わせる際は、1本1本手押しカンナで角が立つよう削り、更に接合後(1枚の板状になったもの)は自動カンナで座面全体を平らに削る。また、座面と脚はダボ接合しているため、座面にはビス穴がなく、きれいな1枚板のように仕上げている。また、面取りでさりげなく個性を主張する。</p>	
製品 (作品) の写真 (14行)			
<p>チューチューベンチ「S」 (説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外寸 W 600 mm × H380 mm × D240 mm ・カラーは木目を生かしたクリヤと屋外に強いウォルナット (重ね塗り) の2色。高さは38 cm、42 cmの2パターン。座面サイズは60 cm、70 cm、80 cm、90 cmの4パターン展開である。 			
製作の工程 (5行)		<ol style="list-style-type: none"> ①製材 (かんな盤) : 2 × 4材を 35 mm × 80 mm にそろえる ②切断 (丸鋸) : 部材ごとの長さに切断 ③面取り (ルーター) : 座面以外の部材のすべて ④研磨 (サンダー) : 部材のすべて ⑤座面、脚の接着 (木工ボンド、はたがね) ⑥切断 (丸鋸) : 座面と脚の長さをそろえる ⑦穴開け (ボール盤) : 接続箇所 ⑧塗装 (はけ、ペンキ) : 部材のすべて ⑨脚の組立 (電動ドライバー) ⑩座面の組立 (電動ドライバー) ⑪脚と座面の接合 (電動ドライバー) ⑫貫の接合 (電動ドライバー) ⑬仕上げ (ワックス) : 座面と側面のすべて 	

<p>補助具の必要性と機能 (6行)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組立において「⑨脚の組立」のために、電動ドライバーを使用する。脚部と座面を支える台形の部材を接合する。 ・部材同士が定位置で固定されることが目指されるが、そのためには、作業時点で定位置が保持される必要がある。
<p>補助具の写真 (24行)</p> <p>〈説明〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助具の材質はすべて木材であり、接着は木工用ボンドと木ネジによる。一部に「ばね」を用いた。 ・接合の際、逆Vの字の部材が安定するように、脚の底側から押さえる木材に「ばね」を設置した。底側から「ばね」で押し上げることで、台形の部材と脚部の座面を載せる面が一致し、平面ができる(【写真1】中の矢印部分)。 ・接合時には、台形の部材全体をアクリル板(木ねじを打ち込む場所は穴を開けている)で防護できるようにした(【写真4】中の矢印部分参照)。このことで、木ねじの頭から電動ドライバーのドライバービットが外れたとしても、接合部以外の面に傷が付かないようにした。 	 <p>【写真1】脚の組立における部材固定具 【写真2】脚部材をセット</p> <p>【写真3】台形部材をセット 【写真4】防護用のアクリル板をセット</p>
<p>備考 (2行)</p>	<p>注)逆Vの字型の脚の設計及び製品化のルーツは、岩手県立花巻養護学校(現・花巻清風支援学校)による。</p>